施工説明書

工事店様用

Qual（クオール） 門柱ユニット KS-GP10A

施工の前に、この「施工説明書」をよくお読みの上、正しく施工してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

施工される方への危険を未然に防止するためと、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■説明を無視した取り扱いによって生じる、<危害や損害の程度>を次の表示で区分し説明しています。

⚠警告	この表示の欄には「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄には「ケガや物的損害の発生が想定される」内容です。

■お守りしていただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一部です。）

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

❗ **●配線工事は法規に従って必ず有資格者が行ってください。**
誤った配線工事は漏電、感電や火災の恐れがあります。

⚠注意

⃠ **●通行の妨げとなる場所に設置しないでください。**
ケガの発生や事故の恐れがあります。

⚠注意

●組立及び取付工事には手袋を着用してください。

●組立の際は仮止めの状態でねじ類を締めつけてください。
取付完了後はねじ類の締まり具合を再度ご確認ください。

●付属部品の取付の際は締め過ぎに注意してください。
電動ドライバーをご使用の際は低速回転で締め付けてください。

●軟弱地盤でのコンクリート基礎は埋め込み深さ
周囲巾を十分にとってください。

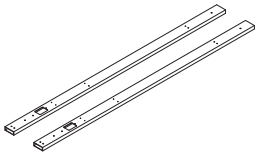
●基礎用コンクリート及びモルタルに海砂を使用しないでください。
塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。

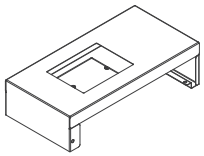
●製品の養生を行ってください。
製品取付後、外装工事を行う場合は必ず、十分な養生を行ってください。

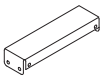
●製品に化学薬品（酸・シンナー等）をかけないでください。
塗装はがれやさび発生等の原因になります。

門柱ユニット　KS-GP10A（KS-MAB3、KS-TLU160-S500仕様）

梱包部材　組立品の場合

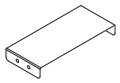

支柱

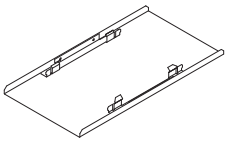

名札パネル
（１個）

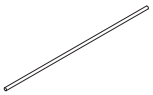

上部連結材
（１個）

支柱キャップ
（２個）

【ねじ類（付属）】インターホン付きの場合
- 十字穴付六角ボルトM5×8　14個
- ワッシャー（大）　14個
- 十字穴付六角ボルトM4×8　14個
（内4個はインターホンステーに仮止め）
- ワッシャー（小）　14個
（内4個はインターホンステーに仮止め）
- ナイロンリベット　2個
- なべ頭M4×8（インターホン用）　2個


下部連結材
（１個）


名札背板
（１個）


抜け止め
（１本）

ネームシート
（１枚）
（ブラックまたはライトグレー）

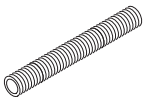
背板固定板
（２個）

【ねじ類（付属）】インターホンなしの場合
- 十字穴付六角ボルトM5×8　14個
- ワッシャー（大）　14個
- 十字穴付六角ボルトM4×8　10個
- ワッシャー（小）　10個
- ナイロンリベット　2個

コネクタ
（CD管Φ14用）

CDジョイントナット

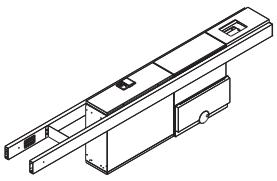
コネクタ
（PF管Φ16用）

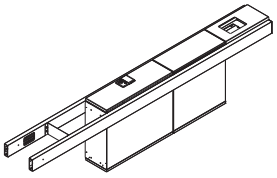

CD菅
（支柱内部に収納）

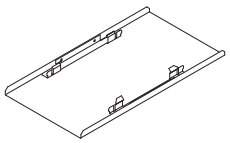
インターホン付き
またはLED照明付き　・・・各１

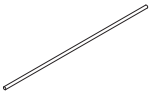
インターホンおよび
LED照明付き　・・・各２

梱包部材　完成品（KS-GP10AKT)の場合

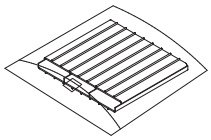



門柱ユニット組立品（右勝手もしくは左勝手1台）


名札背板
（１個）


抜け止め
（１本）

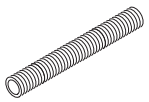
ネームシート
（１枚）
（ブラックまたはライトグレー）


スノコセット
（1袋2枚入り：2セット）

コネクタ
（CD管Φ14用）

CDジョイントナット

コネクタ
（PF管Φ16用）


CD菅
（支柱内部に収納）

インターホン付き
またはLED照明付き　・・・各１

インターホンおよび
LED照明付き　・・・各２

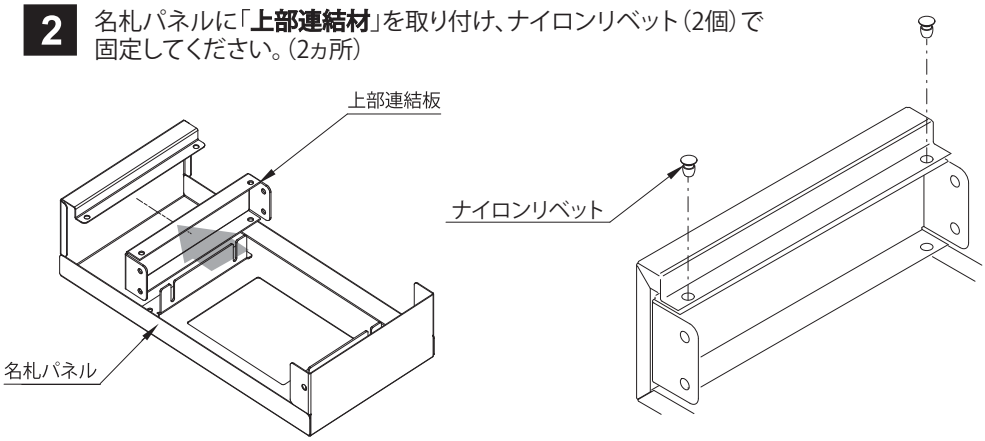
組立手順

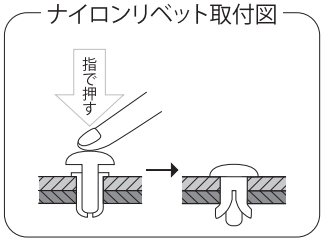
● 組立品の場合：次ページの **1** から **10** の手順に沿って組立てください。

● 完成品の場合：**9** から組立てください。

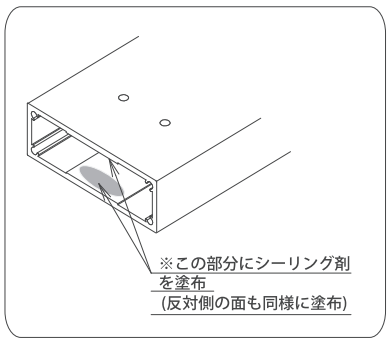
1 支柱２本を下図のように並べ、CD管を開口部から1/3程度見えるように引き出してください。
引き出す向きは下図を参考に、片側からのみ引き出してください。
（下図のように並べることで、ポストおよび宅配ボックスの取り付けがしやくすなります。）

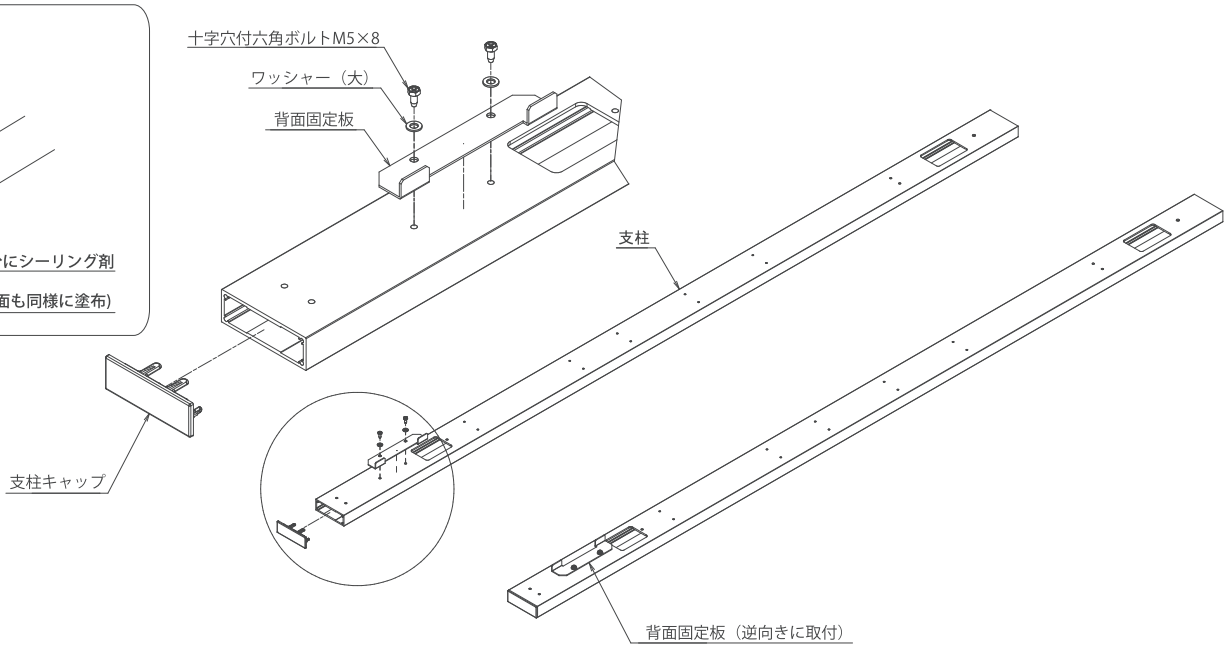
2 名札パネルに「**上部連結材**」を取り付け、ナイロンリベット（2個）で
固定してください。（2ヵ所）



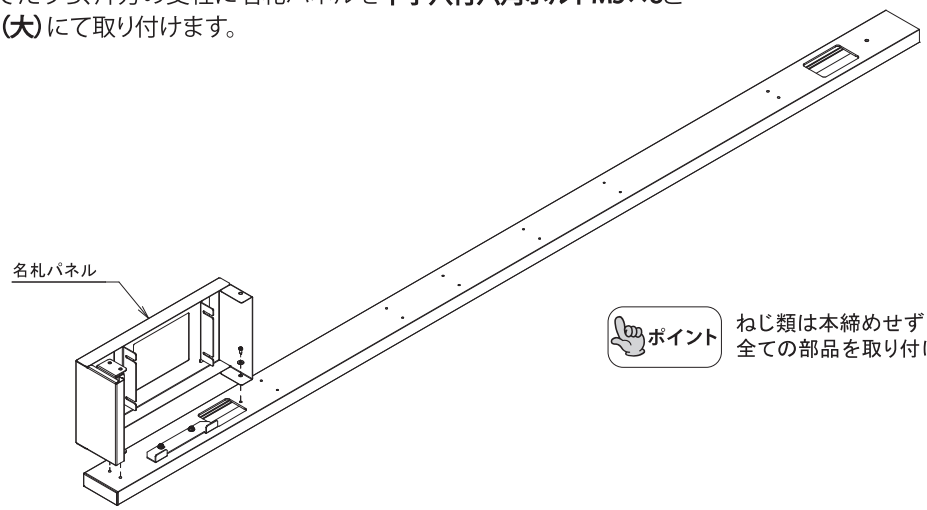


3 各部品を取り付けます。
支柱に「**支柱キャップ**」を差込み、「**背面固定板**」を付属の**十字穴付六角ボルトM5×8**と**ワッシャー（大）**にて取り付けてください。
支柱キャップには抜け防止のため、図を参考に支柱の内側二ヵ所にシーリング材を塗布してください。
また、もう一本の支柱には同様の方法で支柱キャップを取付後、背面固定板を逆向きに取り付けてください。



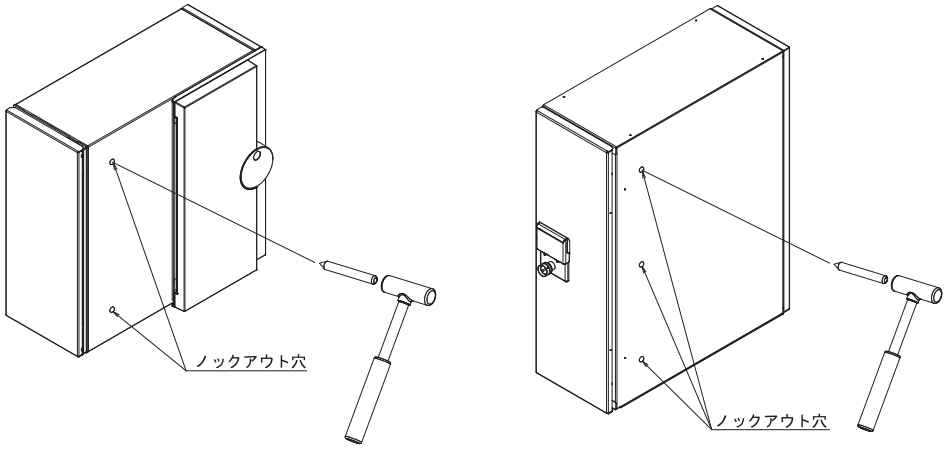


4 **3** で組立てたうち、片方の支柱に名札パネルを**十字穴付六角ボルトM5×8**と**ワッシャー(大)**にて取り付けます。



ポイント
ねじ類は本締めせずに、抜けない程度に仮止めし、全ての部品を取り付け後、本締めしてください。

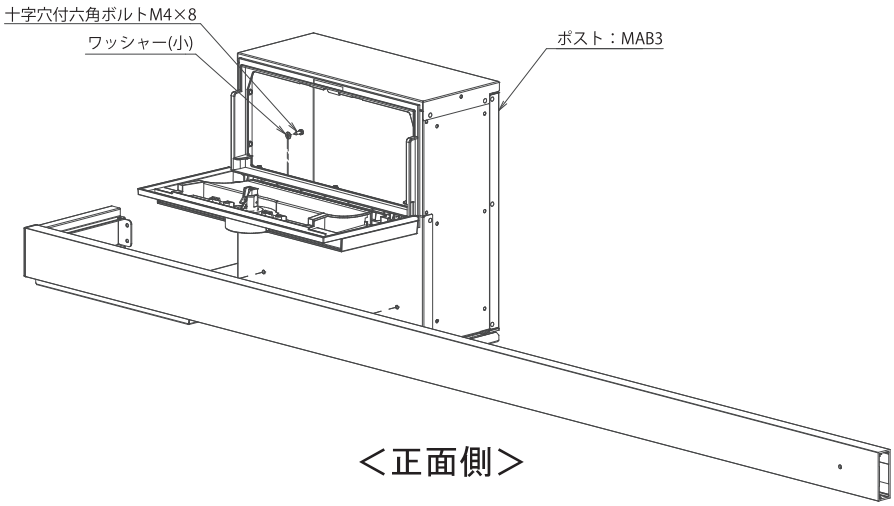
5 下図のようにポストおよび宅配ボックス側面のノックアウト穴を開けてください。
（反対側も同様の方法で開けてください）



6 「**ポスト：KS-MAB3**」、宅配ボックス付きの場合は「**宅配ボックス：KS-TLU160-S500**」を支柱に取り付けます。
扉を開き、内側から付属の**十字穴付六角ボルトM4×8**と**ワッシャー(小)**を使用し、取り付けてください。
支柱の穴は**背面側の穴**を使用してください。

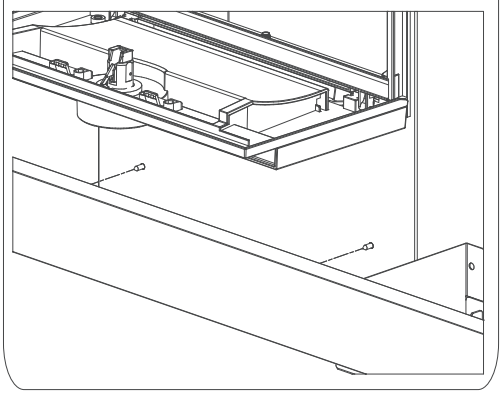
ポスト

＜背面側＞



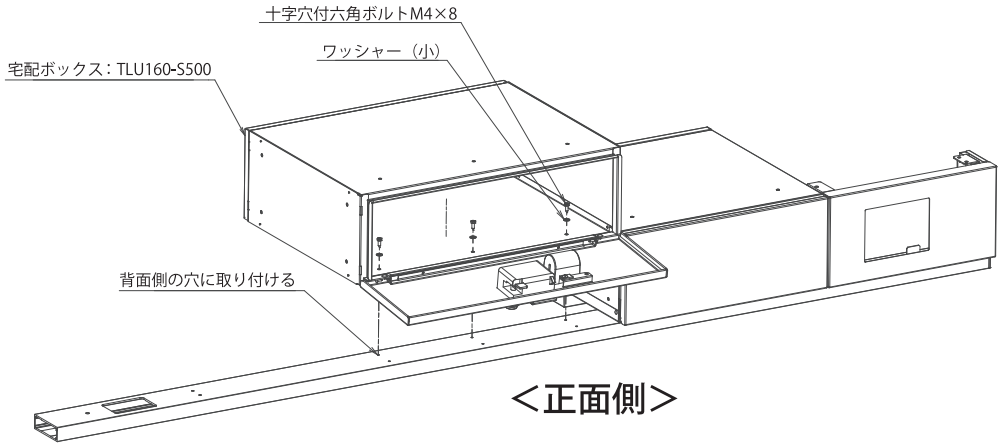
＜正面側＞

ポイント
六角ボルトの先端をポスト側面の穴から出し、支柱側の穴に合わせて取り付けてください。



宅配ボックス

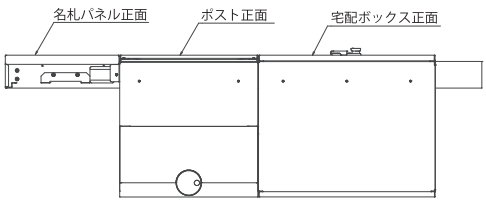
＜背面側＞



＜正面側＞

下図の 3 つの面が全て面一になるように取り付けてください。

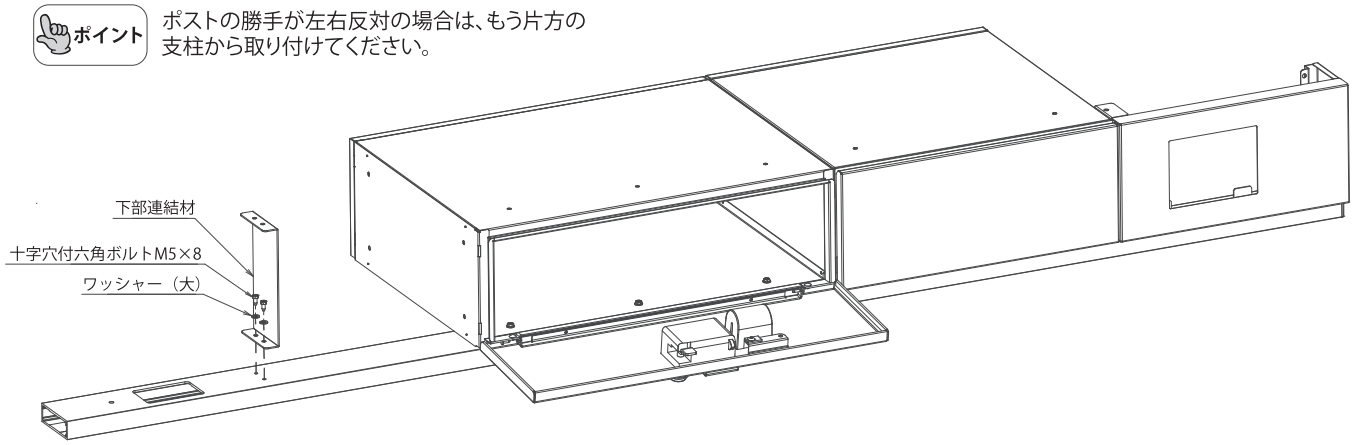
＜正面側＞



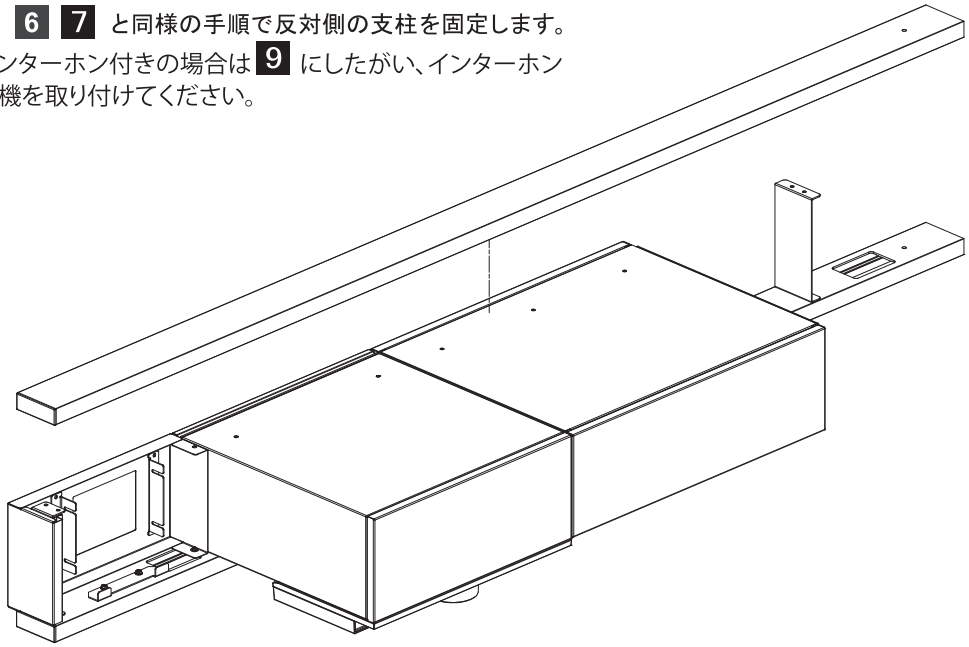
＜背面側＞

7 「**下部連結材**」を支柱に取り付けます。
十字穴付六角ボルトM5×8とワッシャー（大）を使用し、取り付けてください。

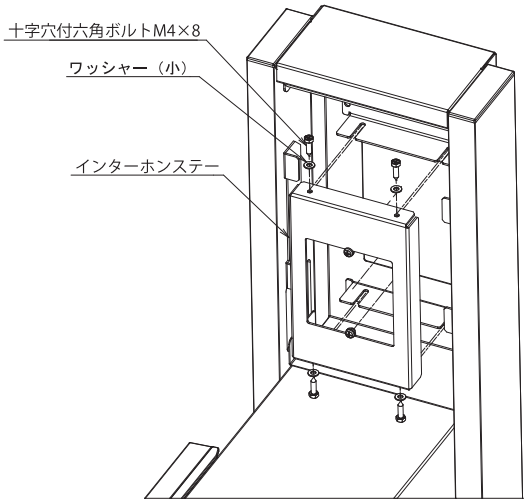
ポイント　ポストの勝手が左右反対の場合は、もう片方の支柱から取り付けてください。



8 **4** **6** **7** と同様の手順で反対側の支柱を固定します。
インターホン付きの場合は **9** にしたがい、インターホン子機を取り付けてください。

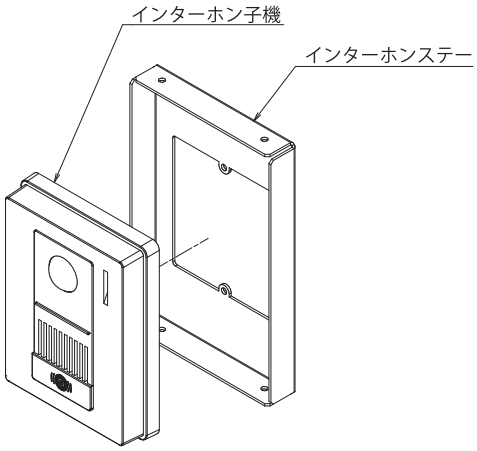


9 名札パネルに仮止めされている**十字穴付六角ボルト M4×8**を緩め、インターホンステーを外します。



インターホンステーに、付属のなべ頭 M4×8（インターホン用）を使用し、インターホン子機を取り付けます。

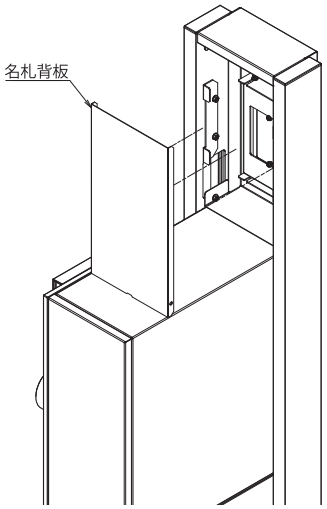
※取付方法はお使いになるインターホン子機に付属している施工説明書を参照してください。



10 **9** と逆の手順でインターホンステーを取り付けます。インターホン子機の厚さに合わせて、調整しながら取り付けてください。
調整及びインターホンの結線後（照明付きの場合はLED照明の結線後）に「**名札背板**」をはめ込んでください。

※1. LED照明の結線方法については、LED照明の施工説明書を参照してください。

※2. ポストおよび宅配ボックスの使用方法については、 ポストおよび宅配ボックスの取扱説明書を参照してください。



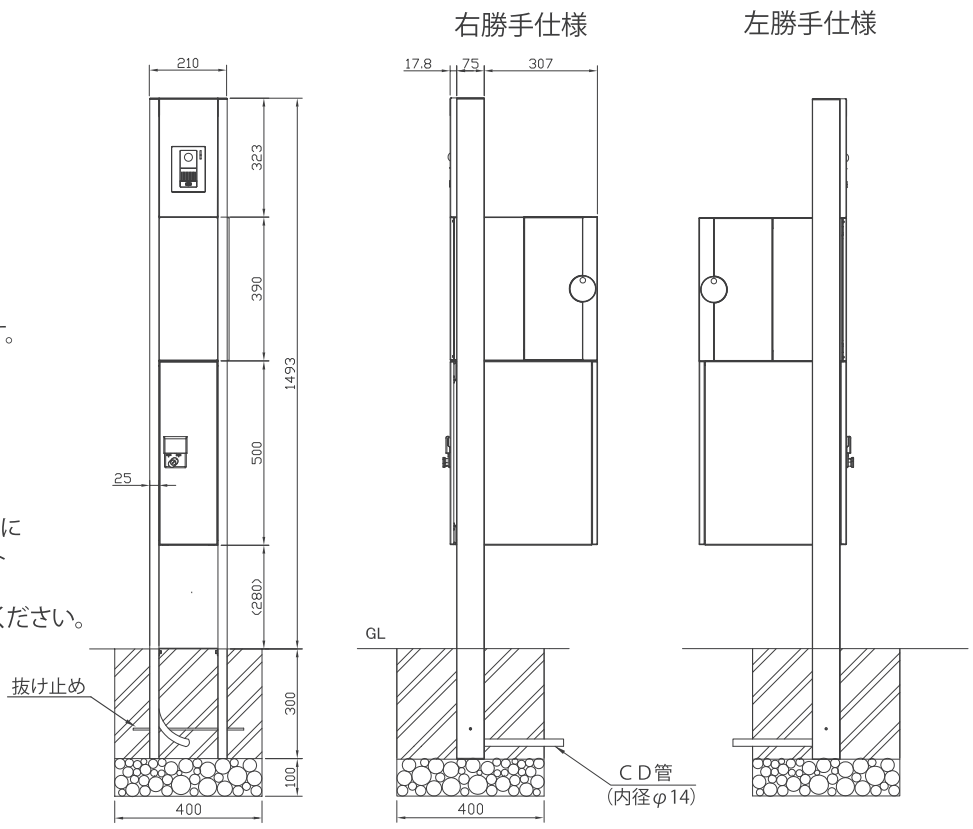
施工方法 以下の手順にしたがって施工してください。

1 図を参考に基礎に必要な穴をあけます。

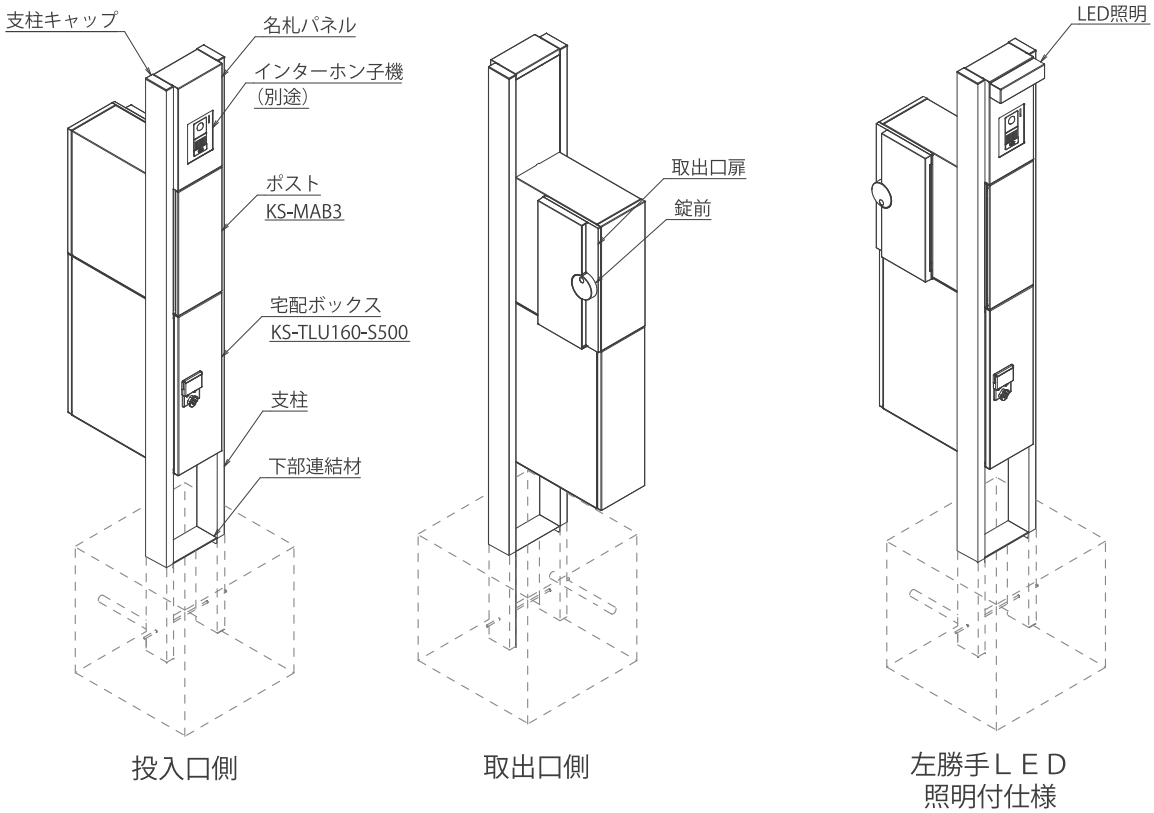
＜参考寸法＞
幅 ：400mm
奥行：400mm
深さ：400mm

2 基礎用穴に砕石を敷いて底を踏み固めます。

3 支柱下部に抜け止めを挿し込み、所定位置に立てて支持柱などで仮固定し、コンクリートを流し込んで固定します。
配線は組み込み済みのCD管を利用してください。



各部の名称



投入口側　　取出口側　　左勝手ＬＥＤ照明付仕様

施工後は・・・ 取扱説明書およびネームシートをお客様にお渡しください。

MEMO